

回 覧

令和 8 年 10 月 9 日

地域の皆様へ

長野県諏訪建設事務所

下諏訪町

高木二沢砂防堰堤管理用道路（工事用道路）における地質調査の実施について

日頃から長野県及び下諏訪町の建設行政につきまして、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

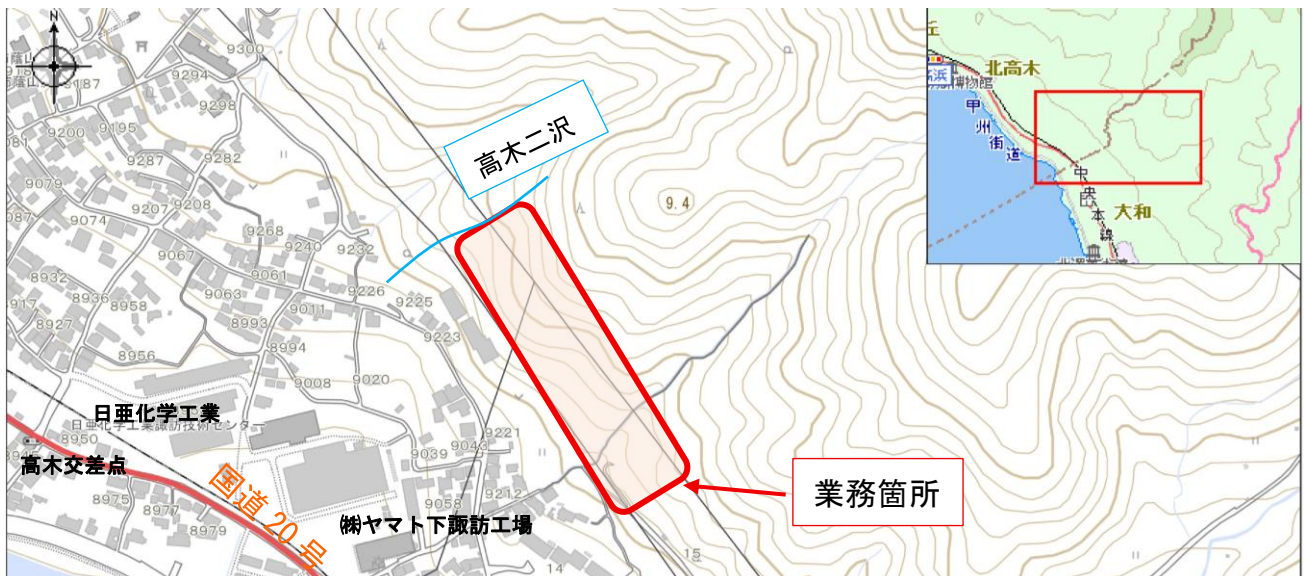
長野県ではこの度、下諏訪町東高木地内において砂防堰堤維持管理に必要な管理用道路の建設に伴う地質・土質調査（令和 7 年度交付金火山砂防（重）事業に伴う地質調査業務）を実施することになりましたので、お知らせいたします。

つきましては、調査作業中、隣接する皆様には何かとご不便とご迷惑をお掛けいたしますが、安全確保に十分注意を払い作業いたしますので、何卒、ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

記

1 調査期間 令和 8 年 10 月中旬 から 令和 9 年 1 月 22 日（予定）まで

2 調査箇所 諏訪郡下諏訪町東高木 地内



3 調査内容 ①現地踏査、②機械ボーリング調査

4 調査予定時間 9:00～17:00（作業により若干の延長あり）

5 施工者 サンコーコンサルタント株式会社

東京都江東区亀戸 1-8-9

担当：地質部 越谷賢

電話番号 080-5895-0074

6 発注者 長野県諏訪建設事務所

担当：整備課計画調査係 篠原

電話番号 0266-57-2936（直通）

<調査内容の概要>

①現地踏査

ボーリング調査地点周辺の地形や地質の確認を目的として、数名の調査員が徒歩で立入り、斜面状況や岩盤状況の目視確認および写真撮影を行います。

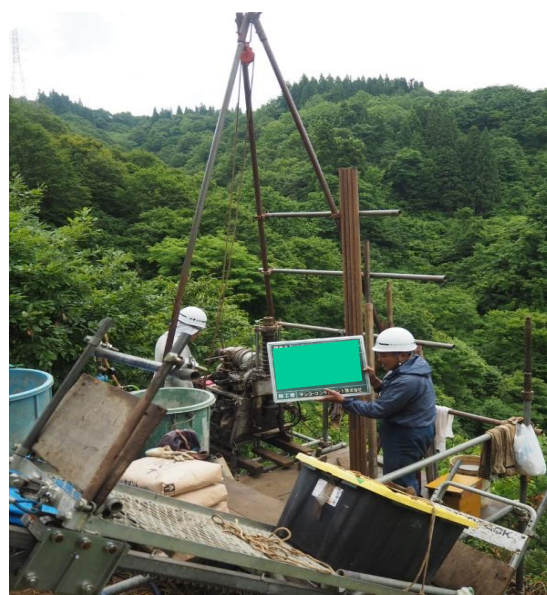
②機械ボーリング調査

地中の地盤状況を確認するために、地表からロッドと呼ばれる細い棒を回転させながら穴を掘り、地中の土を採取します。穴の大きさは直径 10cm 程度です。穴は調査終了後に埋め戻します。作業中はディーゼルエンジンでポンプとボーリングマシンを動かします。

また、深さ 1m 毎に、ボーリング調査の穴を利用して、標準貫入試験サンプラーに重量約 63.5kg のドライブハンマーを落下させ、地盤の硬さや締まり程度、地層構成を把握します。試験間隔は 1 時間に 1～2 回程度で、ドライブハンマー落下時に瞬間的な金属打撃音が生じます(試験 1 回の打撃回数は最大 50 回)。

なお、機械ボーリング調査で使用する資機材は、斜面内はモノレールを使用して運搬します。

※ボーリング地点から 1m 範囲内の最大作業音は直近で聞く救急車のサイレン音程度(85dB)です。



機械ボーリング調査の作業例

(左：モノレールによる資機材運搬、右：機械ボーリング)

その他

- ・作業員は常に身分証明書等を着用いたします。
- ・作業で私有地に立ち入る場合は、事前に土地所有者のご了承をいただいた上で立ち入ることとします。
- ・作業期間中は調査箇所周辺に工事車両（トラックおよび乗用車）が駐車します。地域の皆様の通行の妨げとならないように十分注意いたしますので、ご承知をお願いします。
- ・作業に支障となる枝及び下草等は、事前に土地所有者のご了承をいただいた上で伐採いたします。
- ・掘削する場所、資材搬入のために利用する場所で伐採等を行う必要が生じた際は、作業着手前に上記調査会社担当者より関係する土地所有者に連絡し、ご了承をいただいた上で伐採いたします。